



市議会

だより

4月30日号

No.55

編集・発行／芦屋市議会

〒659-8501 兵庫県芦屋市精道町7番6号 TEL: 0797 38 2001
ホームページアドレス <http://www.city.ashiya.hyogo.jp/gikai/>

あしやのまち再発見

六麓荘町

町名の由来から



六麓荘町の町並み



大坂城刻印石（六麓荘浄水場前）

宮川の上流に住宅地ができはじめたころの昭和4年（1929年）に、株式会社六麓荘という建設会社が作られました。この会社によって、街路の完全ほそうや電力・電話線の地下埋設、上下水道の整備などが行われて新しい住宅のまちができました。そのころのパフレットに「六麓荘は、大自然の庭園のようにめぐまれた健康地」として紹介されています。

町名は、開発した六麓荘の名からつけられました。小字名の剱谷は、花こう岩が風化してできたけわしい山のようなすのことです。岩園町と同じように周辺には、古墳や大阪城の石垣用の刻印（工事担当者目印）の入った花こう岩の大きな岩があちこちに見られます。

（『あしや子ども風土記 芦屋の地名をさぐる』から）

マンション建設等の規制強化の条例を制定

平成18年度当初予算をはじめ、国民保護法関連議案などを可決しました

第1回定例会のあらまし

平成十八年第一回定例会は、二月二十四日（金）から三月二十四日（金）までの二十九日間の会期で開催しました。

山中市長は、初日に平成十八年度の施政方針説明を行い、「安全」と「環境」をキーワードとして、市民が快適で安全に暮らせるまちづくりを進めると所信を表明しました。また、市民サービスの向上のため「職員意識の改革、市民の皆様と共に歩む市役所づくり」と「地方分権に対応できる市役所づくり」の二つの改革方針を示しました。

この施政方針に対し、議会は三月七日（火）、八日（水）の二日間、各会派の代表者が総括質問を行いました。（二・三面に掲載）

また、市長からは、平成十八年度各会計予算をはじめ、四十五議案の提出がありました。議案のうち、平成十八年度各会計予算の審査は、全議員で構成する予算特別委員会を設置し、三つの分科会で集中的に質疑を行いました。予算特別委員会では、山手幹線事業を凍結し、福祉・教育予算等に組み替える動議の提出がありました。賛成少数で否決しました。このほか、住みよいまちづくり条例の一部改正と斜面地建築物の制限に関する条例の制定は、マンションなど集合住宅に対する建築規制を強化するものです。介護保険条例の一部改正は、第一号被保険者の保険料を基準月額で約三三パーセント引き上げるものです。また、平成十八年度中に策定する見込みの国民保護計画関連の議案の提出もありました。これらの市長提出議案はいずれも承認、同意あるいは可決しました。このほか、「介護保険料の値上げ抑制を求める請願書」は賛成少数で不採択となりました。

第2回定例会日程

平成18年第2回（6月）定例会は、平成18年6月9日（金）に招集され、6月28日（水）までの20日間で開催する予定です。日程については変更になることがありますので、ご了承ください。

議会日誌〔1月～3月〕

- 〔1月〕
- 20日 ▼ 議会報編集委員会
- 23日 ▼ 議会運営委員会
- 30日 ▼ 行財政改革調査特別委員会
- ▼ 民生文教常任委員会
- 〔2月〕
- 10日 ▼ 民生文教常任委員会
- 17日 ▼ 議案説明会
- 23日 ▼ 全体協議会
- 24日 ▼ 議会運営委員会
- ▼ 本会議（定例会第1日）
- 17年度分提案説明、委員付託、施政方針説明等
- 27日 ▼ 建設常任委員会
- 28日 ▼ 民生文教常任委員会
- 〔3月〕
- 1日 ▼ 総務常任委員会
- 6日 ▼ 議会運営委員会
- 7日 ▼ 本会議（定例会第2日）
- 17年度分委員長報告、討論、表決、総括質問
- 8日 ▼ 本会議（定例会第3日）
- ▼ 総括質問、
- 18年度分委員会付託
- 9日 ▼ 予算特別委員会
- ▼ 建設常任委員会
- 10日 ▼ 予算特別委員・建設分科会
- ▼ 民生文教常任委員会
- ▼ 予算特別委員・民生文教分科会
- 13日 ▼ 総務常任委員会
- ▼ 予算特別委員・総務分科会
- 14日 ▼ 予算特別委員・建設分科会
- 15日 ▼ 予算特別委員・民生文教分科会
- 16日 ▼ 予算特別委員・総務分科会
- 20日 ▼ 予算特別委員会
- 23日 ▼ 議会運営委員会
- ▼ 代表者会議
- 24日 ▼ 本会議（定例会第4日）
- 各常任・予算特別委員長報告、討論、表決等
- ▼ 議会報編集委員会